

韭 工 ニュース

県立韭崎工業高等学校

総務部

第 137 号

2015.10.09

レスリング部国体優勝

エコカー1,200km/L 超えた

短期海外研修に参加して

国体優勝レスリング部

9月27日～30日に和歌山県那智勝浦町体育文化会館で開催された「2015 紀の国わかやま国体レスリング競技会」へ本校より5名が参加しました。前半に行われたフリースタイルでは、安楽龍馬(1-3)が60kg級に出場し1回戦で秋田県選手に判定勝ちしましたが、2回戦で佐賀県選手に僅差の判定負け、66kg級下山田周(2-2)も1回戦広島県選手にフォール勝ちしましたが、2回戦で今回の優勝者や歌山県選手にテクニカルフォール負け、84kg級の清水幸汰(3-1)は神奈川県選手に残念ながら1回戦敗退という結果でした。後半のグレコローマンスタイルへは、120kg級へ藤原亮(3-3)が2回戦から出場し愛媛県選手に28秒フォール勝ち、3回戦で夏の全国1位の愛知県選手を相手に第1Periodを6対0とリードしながら第2Periodに逆転フォール負けをする残念な結果でした。74kg級へは林雷(3-5)が第1シード選手として出場、2回戦で埼玉県選手、3回



写真:日本レスリング協会 HP より

戦で山口県選手、4回戦で宮崎県選手に快勝、決勝戦では監督の母校である鹿児島樟南高校の選手を4分27秒に反り投げで投げた後フォールで勝ち、高校最後の大会を優勝で飾ることができました。今回の優勝で韭崎工レスリング部は夏の全国大会も含め5年連続で高校日本一を出すことができました。来年以降も後輩達がこの伝統をつなぐことを期待したい。

エコカー部の活躍

Hondaエコ・マイレッジ・チャレンジ全国大会(9月19日・20日、栃木県ツインリンクもてぎ)に、エコカー部・課題研究の車両が各1台出場しました。大会前日にNHKのまるごと山梨で、エコカー部が取り上げられ「今大会は恥ずかしい成績では終われない」と身の引き締まる思いでした。19日の練習走行では課題研究がリッター1,169km、エコカー部がリッター867kmで、思ったより低い成績でした。その時は、今年目標である2台ともリッター1,000km超えは難しいと思いました。走行後は、生徒と顧問で明日はどうやったら良い結果が出るか検討を重ねました。20日の本番走行では対策の効果が出て、課題研究がリッター1,030kmで18位、エコカー部がリッター1,225kmで12位となりました(高校クラスは141台が参加)。特にエコカー部は本校が持っている山梨県最高記録リッター1,183kmを超え、順位も最高でした。ここ数年間は過去の記録を越えられず、もう駄目かと思う時期もありましたが、信じてきたことが間違いではなかったと思いました。参加した生徒8人が、各自の役割をしっかりと果たしてくれたことも好成績を残せた要因だと思います。目標であるリッター1,300kmを超えるには至難が待ち受けていると思われませんが、着実に課題をクリアしていき、来年の大会に臨みたいと思います。



電気科松延君カナダ・アメリカ短期留学に参加して

今回、僕は全国工業高等学校長協会主催の海外研修に参加してきました。

研修先はカナダとアメリカの2ヶ国に行ってきました。全く文化の違う国に行くということで少し緊張しながらも、色々な勉強や体験ができるという楽しみを思いながら、日本を出発しました。

海外研修には全国で選考された各都道府県の工業高校生20名が参加しました。全員学年が違い、やはり年齢が違くと先輩後輩ができてしまいました。しかし、集合した羽田空港ではみんな初めて会うのにすぐに仲が良くなり、これからの10日間がますます楽しみになると思いました。

羽田空港から、カナダのバンクーバーまで9時間のフライトで僕は今までの海外のフライトでは1番長い時間飛行機に乗っていました。そしてカナダに到着しました。入国審査なども自分の理解できる英語で受け答えをしました。アメリカに1泊2日をする以外の日にはカナダの現地のお宅にホームステイをすることになっていて、僕は自分の英語力で会話が成り立つのか心配でした。カナダに着いてすぐに現地の学校に行き、ホームステイの家族を待ちました。男子は2人1組で家に泊まることになっていたのと同じ家に行く子と話していました。すると、迎えに来たホストファミリーの中に麦わら帽にサングラスでタンクトップの少し怖い男性が立っていました。まさか僕らのファミリーではないだろうと話しているとやはり僕らがお世話になるホストファミリーのお父さんでした。しかし、話しをすると、とても優しく気さくなお父さんでした。またホストファミリーのお母さんもとても優しく、研修中の食事はほとんどをお母さんが作ってくれました。カナダでは語学勉強や大学の見学、バンクーバー市内の観光もしました。特に見学したBCITと言う大学は工業系の分野もあり、僕たち工業高校生にも関係があるので、海外の学習の仕方などを知るいい体験になりました。そして研修は世界最大の経済国、アメリカに向かいました。アメリカには空路ではなく陸路なので入国審査もテロ対策のため厳重な警備でした。無事入国を済ませ、アメリカの都市シアトルに向かいました。シアトルではイチローが居たマリナーズの本拠地やスターバックス1号店、ボーイング社の工場などを見学しました。その中でも僕はボーイング社の工場見学が楽しみでした。見学ではガイドさんが付き工場の説明を受けました。工場は世界一広い建築物でギネスにも登録されている建物でした。日本の建物で例えると東京ドーム89個分もの広さを誇る建物でした。最新型機のB787などが並んで製造されていて、日本では見られない規模だと感じました。また、B787型機は機体の多くが日本製で、自分の国の技術が使われていると知ると日本は世界でもトップの技術を持つ国だと思いました。



今回参加した海外研修は日本の工業高校生の代表として行き、海外の文化や日本との違いを改めて知ることができた良い経験でした。このような体験を通して学んだことを、これからの日本を支えていく僕たち高校生が将来のため、また、自分のためにも生かしていきたいと思いました。

URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>

e-mail info@nirasakith.kai.ed.jp

